令和4年度事業計画書

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

特定非営利活動法人いたののあせび

１　事業の方針

本年度も、特定非営利活動に関する事業を継続して実施する。

利用者が安心して自立した日常生活及び社会生活を送れるよう、作業能力・生活活動をとらえ、利用者一人ひとりに寄り添う支援を行う。

２　事業の実施に関する事項

（１）　特定非営利活動に係る事業

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 定款の  事業名 | 事　業　内　容 | 実施  日時 | 実施  場所 | 従事者人数 | 受益対象者の範囲及び人数 | 支出額  (円) |
| ①障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく障害福祉サービス事業 | 就労継続支援Ｂ型事業  利用者が自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、利用者に対して就労の機会を提供するとともに、生産活動その他の活動の機会の提供を通じて、知識及び能力の向上のために必要な訓練その他の便宜を適切かつ効果的に行う。 | 通年(月～金：9時30分～15時30分)  （土）9時30分～12時 | いたの共同作業所あせび  おかしの家あせび  道の駅いたの | 7人 | 板野町とその近隣の在宅の障害者20人 | 28,315,000 |
| ②障害者の日常生活の自立を支援する事業 | 障害者が自分の生活リズムをつくり，日常生活に必要な調理・掃除・洗濯及び衛生面等継続的な相談や支援をし，障害者の生活の質の向上をめざす。 | 通年(月～金：9時30分～15時30分) | いたの共同作業所あせび  おかしの家あせび  道の駅いたの | 7人 | 板野町とその近隣の在宅の障害者20人 | 690,000 |
| ③障害者の社会参加・社会参画を図る事業 | 実地研修や作業所交流、イベントなどに参加するなど活動範囲の拡大を図り、地域との結び付きを強める。 | 年数回 | いたの共同作業所あせび | 7人 | 板野町とその近隣の在宅の障害者20人 | 400,000 |

※項目間の流用を認める。